
IS(インフィニット・ストラatos) ~何というチート人生~

メフィスン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
インフィニット・ストラトス
IS 「何というチート人生」

【NNコード】
N2188Z

【作者名】
メフィスン

【あらすじ】

俺の名前は久遠 龍二。目を覚ますとそこは見知らぬ場所だったんだ。しかもいきなり神様が現れて……俺の人生どうなるの！？この小説はオリ主が一夏ラウ・アーズのキャラとイチャイチャする、そんな話です。あと、オリ主はチートです。それは断言できます。

始まりは突然（前書き）

あの…………すいません！もう片方が全く書けていないのに新作始め
ちゃつて…………
けど、頑張つて行きますので…………よろしくお願いします！

始まりは突然

「……………」、「何処だ？」

田が覚めると全く知らない場所に居ました。いや、俺は「こんなとこ
ろに来た覚えは無い。そういうふう考えていたら、

「おお、田が覚めたか」

「うおっ！？だ、誰だよー！」

田の前に変なじいさんが現れた。いや、何だよこれー夢か、夢なん
だよなー！

「違うぞ、夢ではない……儂はお主らから神と崇められるとる者じや
「はあ？か、神が何で俺の田の前に居るんだ？……ってか心読むな
！」

「おお、すまんすまん。しかしながら急ぎの用があるんじや」

「俺も学校があるんだよー早くしてくれー！」

そう、俺は高校生なんだ。だから早くしないこと学校に行けないってー

「ああ、その話なんじやが……お主、行かんでいいぞ。といつか、
行けん」

「……………はー？」

突然何だよー自称神が現れたかと思つと学校に行けないってー
どうこいつひと？

「すまんな、儂らのミスでお主を死なせてしまったのじや」

「何ー? つーか、お前らの責任かあ! ! !」

いきなり死の宣告來ました。って何で死んだんだっけ? ああ、
そういう通り魔に刺されたんだっけ.....

「すまんっ」と言つてゐるであらつ。だから責任を取つて転生せしめる
る。ただし、元の世界は無理じやぞ?」

「 転生? それつて、小説の世界とかも行けるのか?」

「儂の手にかかるば何処でも行けるわい!」

いや、胸を張られても..... ってか、それなら..... 戰争とかは無し
だな。すぐ殺されちまうもんな。

「それなら問題無い! お詫びでお主の願いをいくつか聞いてやる

「それマジか! ?

なんか話がいい方向に? まあいいか。

「それでは、戦争が起つてゐる世界でいいのか?」

「いやいやいや! そんな事無いですよー!」

「 変わり身が早いの。それじゃあ、何処がいいのじや?」

「うーん..... 仮面ライダー好きだったからなあ、そこでもいいけど

...」はあえて、

「HISの世界でお願いしますー!」

「HIS.....? はて、どんな世界じやつたか.....」

「えつと、インフィニット・ストラトス..... だつたよつな

「ああ、あれか。分かつた……それでお主の願いは？」

「ふつふつふつ、これで俺はハーレムの中に……」

「とりあえず、男のまま転生がいいです」

「了解した。……つといつ事は、ISに乗る才能もいるな？」

「はい！お願いします！」

「いいんじゃ、儂の責任だからな……後は何がいいかの？」

「えつと、素手でISと戦える身体能力は……いけますかね？」

「むむつ、何故そんな能力が……ああ、なるほどな……分かつた」

俺の心を読んだが、俺も良く考えて無かつたんだが……まあ、いか。

「それで、後は何かあるかな？」

「ええつと……専用機が欲しいんですけど」

「任せい！儂の手にかかるば最強の専用機を用意してやるー！」

ん……？急に張り切つたぞ、そつこうの得意なのか？

「ああそうなんじゃよ 儂はそういうの作るの大好きなんじゃ やれでどうこうのがいいのじや？」

また心読んでる……

「えつとですね……平成仮面ライダーに変形できるISがいいんですけど……」

「なぬ？……それは、何だ、あの……サプライダーもなのか？」

目を光らせてじつひを見ないで欲しい。

「えっと、出来たらやつして欲しいなあつて……」

「任せこー…それくらい無いとつまらんーそれで、カブトとかなのじ
やが……どうすればいいんじゅ?」

「どうすれば、といふと?」

「ベルトに装着されたまま、か……原作通り自律稼動させるのか
なのじゅが」

「もちろん、後者でーえつと、よろしければ、キバとかもそれでい
けるでしょ?」

「むむむ、任せよー……久しぶりに楽しめやハジゅ……（ボソッ）

ん?今楽しめたとかなんとか……

「おひと、話がずれたの……それじゃあ、お主が用意めたり……
…そうだな、IIS学園入学1週間前のあるあたりになつておる」

「あ、ありがとうござります」

「ここんじゅ、氣にするな。……それとだな、お主は篠ノ之 束
と生活しどよつになつておる」

「…………は?」

「あのじゅな、お主は篠ノ之 束と共に生活をしどよつ事にな
つた。どうぞ、専用機持つとの理由にもなるじゅろ?」

「ああ、なるほどなあ……だけどあの人かあ……

「まあ、氣にするな。チート、といふんじゅつたか?そんな機体を
持てるのじゅからな」

「まあ、まあやうですが……」

「よし、やうとなれば出発じゅ。IISは後から送るからの一.」

そう神が言つと、俺の意識が遠ざかっていった。

始まりは突然（後書き）

感想、批判などいきましたら、感想にお書きください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2188z/>

IS(インフィニット・ストラatos) ~何というチート人生~
2011年12月7日22時47分発行